



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子(知) 〇思いやりのある子(徳) 〇たくましい子(体)

第27号 令和3年9月28日発行

学びの様子から～1年1組

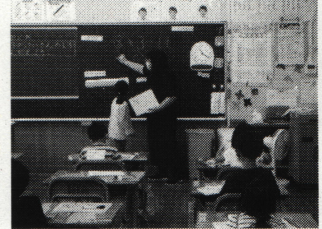
9月22日に、1年1組で算数の研究授業を行いました。『たし算』の単元で、「1位数どうしの繰り上がりのある加法計算で、加数を分解して計算する方法を確実にすることができる。」というめあてで学習しました。

まず、前時の学習(9+4)について復習しました。すると、「ことばのわざ(計算の仕方を言葉で表す)」「ブロックのわざ(ブロック操作で表す)」「しきのわざ(さくらんぼ図を用いた式で表す)」の3つの方法をふり返ることができました。ほとんどの児童が前時の学習内容を覚えていて感心しました。

次に、本時の課題「8+3のけいさんのしかたをかんがえよう。」について考えました。その際、「前時との違いは何だろう。」の問いかけに「たされる数が9から8に変わった。」ことに気付く児童が多かったです。それから、まず自分1人で考えました。すると、ホワイトボードに3つのわざを使って、分かりやすく考え方と答えを書くことができました。それから、自分が書いた物をもとにして隣の児童と考えを伝え合いました。自分の言葉で相手が理解しやすいように考えながら話せていて能力の高まりを感じました。

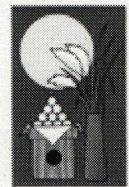
その後、数名の児童が代表で全体に向けて考えを説明しました。「3つのわざ」を使ってみんなに理解してもらおうと説明を頑張りました。どの方法でも「8はあと2で10」「3を1と2に分ける」「8に2をたして10」「10と1で11」と、順序よく伝えることができました。最後に、今日の学習のまとめを行うとともに、自分で考えた「8+3」になる文章問題の発表も行いました。

授業全体を通して、落ち着いた学習態度や「自力で考える」「友だちに説明する」「ノートやホワイトボードに書く」等、学習習慣がしっかり身に付いていて、成長を感じうれしく思いました。



いよいよ10月です

今年度の折り返しの時期となりました。学習や運動に適する季節です。現在、学力向上や学習習慣の定着、そしてよりよい授業づくりのために校内で授業研究会を実施しています。『学校便り』でお伝えしているように、子どもたちは真剣に学習に取り組み、よりよい成長を遂げています。今後は、「郡山市陸上交歓会」や「校内持久走大会」等、運動面での飛躍が期待できる活動が続きます。学力と共に体力・運動能力の向上に向けて指導を続けていきたいと思えます。



教育実習生

9月27日から4週間の予定で教育実習生が2名来ています。本校の卒業生です。感染症対策として約2週間前から郡山市の実家で検温と体調管理に気を付けながら生活していました。今後も感染防止に努めながらの実習となります。母校小原田小学校の良さを十分に味わいながら教員資格の取得に向けて全職員で支援していきたいと思えます。

